

事業番号	02 06 01	事業改善シート (27年度実施事業分)		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	中央新幹線建設促進費			担当課	部局	企画振興部	
総合5か年計画	プロジェクト	5-1 高速交通・情報通信ネットワークの充実 1 新幹線の整備促進			課・室	交通政策課リニア推進振興室	
	施策の総合的展開				E-mail	<a href="mailto:linear-shin@pref.nagano.lg.jp">linear-shin@pref.nagano.lg.jp</a>	
				実施期間	S57 ~		

1 事業の概要

目指す姿	<p>○リニア中央新幹線の建設を促進する。 ○リニア中央新幹線の整備効果を広く県内に波及させる。</p>
------	--

現状 (予算編成時)	<p>○JR東海が整備するリニア中央新幹線に関し、平成26年10月に工事実施計画が認可されたが、地域の振興に資する鉄道となるよう、県としてJR東海や沿線地域との調整を図っている。 ○「リニア活用基本構想」を策定するとともに、「リニア中央新幹線地域振興推進本部」を設置し、リニアの整備効果が地域振興につながるよう取り組んでいる。</p>
------------	---

県が関与する理由	<p>県でなければ実施不可(その他)</p> <p>【左記の説明、根拠法令等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新幹線建設は、広域的な影響が大きく、調整事項も広範にわたる。</li> <li>・リニア整備効果を広く県内に波及させることが肝要。</li> <li>・沿線都府県が一体となって、国等に建設促進を要望することが効果的。</li> <li>・県民・NPOに委託可能な事業内容は含まれていない。</li> </ul> <p>県民との協働による実施：実施は困難</p>
----------	--

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)				
	<p>○リニア中央新幹線の建設に向け、JR東海、沿線自治体等との協議を進める。 ○東京～大阪間の早期全線開通の実現に向け、沿線都府県と連携して、国・鉄道事業者への要望活動を行う。 ○伊那谷自治体会議を開催し、市町村とともにリニア整備を地域振興につなげるための方策を検討する。</p>				
	② 事業内容 (単位:千円)				
		項目	実施方法	H27実施内容	H26 (当初)
	1. リニア中央新幹線建設促進期成同盟会負担金	負担金	・国等への要望活動 ・負担先(リニア中央新幹線建設促進期成同盟会)	900	900
	2. リニア推進下伊那駐在費	直接	・嘱託員報酬等	2,311	2,229
	3. リニア中央新幹線経済波及効果算定事業	直接	—	1,080	—
	4. 伊那谷自治体会議運営費	直接	・伊那谷自治体会議での専門家による講演の実施	254	354
	5. 下伊那地方事務所リニア担当	直接	・下伊那地方事務所地域政策課企画振興係リニア担当経常経費	—	100
	合計			4,545	3,583 0

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況					
	前年度繰越						項目	H26末 (見込)	H27			H28 目標
	当初予算	10,555	4,255	4,545	3,583	目標			成果	達成状況		
	補正予算		-94									
	合計(A)	10,555	4,161	4,545	3,583	0						
	一般財源	5,778	4,152	4,536	3,574							
	県債											
	国庫支出金											
	その他	4,777	9	9	9	0						
	決算額(B)	9,520	3,094									
概算職員数(人)	5.00	5.00	5.00	5.00								
概算人件費	41,290	41,290	41,290	41,290	0							
概算事業費(B(A)+C)	50,810	44,384	45,835	44,873	0							

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	
------------	--